

精神障害者地域生活支援
とうきょう会議
運営委員会 議案

期日：2012 年 6 月 14 日（木）

時間：19:00～21:00

場所：すぎなみ 1 5 1

司会：鈴木卓郎 記録：丹菊敏貴

参加者：運営委員 17 名中 7 名、監事 2 名中 0 名、会員 2 名 計 9 名

運営委員（出席者は氏名の前に○）							
○	小見山 政男	○	田中 直樹	○	鈴木 卓郎		佐藤 あゆみ
○	丹菊 敏貴		東 貴宏		今村 まゆら		勝又 利恵
	金川 洋輔		小宮山 郁夫		近藤 淳		斎藤 隆彦
	佐野 澄子	○	瀬川 聖美		西根 博貴	○	蓮沼 和音
○	半田 佳子						
監事							
	伊藤 善尚		寺田 悦子				
会員							
○	岡松 信之	○	松尾 佑介				

1. 平成 24 年度通常総会の振り返り

担当：丹菊敏貴（事務局）

【報告】

平成 24 年度通常総会の出席と委任状の数は次の通りでした。

	個人 開会時	個人 閉会時	団体 開会時	団体 閉会時	合計 開会時	合計 閉会時
議決権総数	109		283		392	392
出席	25	27	49	53	74	80
委任状	31	36	115	114	146	150
出席＋委任状	56	63	164	167	220	230
率（％）	51.38	57.80	57.95	59.01	56.12	58.67

【振り返り】

- ・議決権のない参加者の受付をしなかったのは反省。そのため、実際に来場された方の人数が総合受付では集計できなかった。実際の来場者数は、第 2 部研修の参加者数を参考値としたい。
- ・議長・副議長からは段取りを書いた紙を作ってもらいたかったとの意見があった。次回の総会に向けて議長用マニュアルを整備する。
- ・出席者確認名簿について、出席、委任状毎に名簿を分けて作成し、それぞれの名簿毎に連番をふ

ったほうが当日の集計が楽だと思います。

- ・今年度は、継続検討になった課題はなかった。

2. 平成 24 年度の代表、副代表、会計及び事務局長の互選

担当：丹菊敏貴（事務局）

【要旨】

平成 24 年度通常総会において承認された運営委員の中で、今年度の代表、副代表、会計及び事務局長の互選を行います。

平成 24 年度運営委員の総数は 17 名です。

本日欠席の運営員から、次の通り推挙する旨連絡がありました。括弧内がその票数です。この票数に本日ご出席の運営委員の票数を加え結果といたします。

代表	小見山政男（6）
代表	鈴木卓郎（1）
副代表	小見山政男（1）
副代表	田中直樹（3）
副代表	鈴木卓郎（6）
副代表	近藤淳（4）
会計	佐藤あゆみ（7）
事務局長	丹菊敏貴（7）

【結果】

代表	小見山政男（6） + 7 = 13 ☆
代表	鈴木卓郎（1） + 0 = 1
副代表	小見山政男（1） + 0 = 1
副代表	田中直樹（3） +
副代表	鈴木卓郎（6） + 7 = 13 ☆
副代表	近藤淳（4） + 6 = 10
副代表	半田佳子 1
会計	佐藤あゆみ（7） + 7 = 14 ☆
事務局長	丹菊敏貴（7） + 7 = 14 ☆

上記の通り、次の通り確定したが、副代表 2 名のうち 1 名については近藤淳にお願いする方向になったものの、本人の承諾が得られず保留となった。

代表 1 名	小見山政男
副代表 2 名	鈴木卓郎、1 名保留
会計 1 名	佐藤あゆみ
事務局長 1 名	丹菊敏貴

3. 平成 24 年度の会費徴収事務

担当：丹菊敏貴（事務局）

【要旨】

平成 24 年度会費の徴収事務を開始します。

全体の会費徴収事務は、東京都スポーツ交流祭には間に合わなくなりました。

例年、東京都スポーツ交流祭に参加する事業所については、年会費を納付した事業所に参加資格を与えるようになっていましたが、今年度はスポーツ交流祭の日程が大幅に早くなったことから、どのようにすればよいか、スポーツ企画部の確認をお願いします。

【結果】

東京都スポーツ交流祭に参加する事業所への年会費請求事務は、他の事業所と一緒に行うことになりました。

請求事務にあたっては、会費規約、請求書及び振込用紙を封入して発送することになります。

事務日程としては、6 月中に発送準備、7 月上旬に発送できるよう手配、7 月末を支払期限とする方向で作業を進めることになりました。

4. その他 （各部会報告・連絡等）

◆相談支援従事者研修事業

研修を運営するための助成金を丸紅とオラクルに申し込みました。

オラクルは 7 月中旬までに、丸紅は 9 月の中旬頃に結果がでる予定です。

両方にそれぞれ 100 万円を申請しています。

東京都への指定申請手続きを進めています。7 月に指定申請書類を提出し 8 月の中ごろには募集を始める予定で作業をしています。

研修のスケジュールは、10 月中旬から 12 月の後半までの間に毎週末 2 時間を計 9 日間実施する計画です。

研修 1 期の定員を 40 名で考えています。

助成金をもらえれば、研修費は参加者から徴収しなくてもよいが、助成金がもらえない場合は、参加費を徴収することになる。

◆小規模作業所法内化総合推進事業

◆東京都自立支援協議会

◆東部ブロック

7 月 14 日（土）14:00～「計画相談」研修会を開催する予定です。講師に厚生労働省の遅塚さんを招いて講演してもらいます。会場は豊島区民センター音楽室です。チラシの発送が遅れています。

◆スポーツ企画部会

東京都スポーツ交流祭のソフト・バレーボール大会が 6 月 22 日（金）に行われます。85 チーム約 1360 名の参加予定です。

毎年度「あゆみの箱」から商品の提供がありますが、毎年度同じチームが勝って商品をもってきている現状をみて、「あゆみの箱」が「あゆみの箱賞」を創設し、コート毎に、寅さん（原一平さん）がくじを引いて豪華賞品があたることになりました。

フットサル オープン競技として正式に決定しました。大会会場の選定が難しい。明治学院の体育館を候補として考えています。

◆広報部会

Tokyo Letter の原稿締切は 6 月 21 日です。

原稿担当は次のとおりです。

東部ブロック活動報告：中川さん（リバーサイド）

センター部会活動報告：東さん（リヒト）

調査部会活動報告：近藤さん（このはの家）

スポーツ企画部会活動報告：渡辺さん（たなし公房）

研修部会活動報告：西根さん（JHC大山）

運営委員会報告：鈴木さん（プラザ）

※総会報告もお願いします。

※小見山様 もし間に合うのなら例年通り総会の感想の原稿が出来れば助かります。

◆研修部会

6月21日（木）研修部会を開催します。総会企画研修の反省をし、研修企画の案をまとめたい。
9月に一度事事検を実施したいと考えています。

2月くらいに事事検を実施したい。退院促進関係の内容でやってみたい。

◆調査部会

◆センター部会

6月7日にセンター部会が行われました。

【調査係】 計画相談支援の実施状況についてのアンケート票を作って流すためにアンケート票を作る作業をしている

【東京の相談支援を考える会】 勉強会の内容は「とうきょう会議」会員 ML に流れます。

【災害対策 PT】 東部＝細川、西部＝岩見が窓口になっています。東京に避難してきている被災者からの相談がある場合は、細川、岩見を通じて。対応をします。

【東京 PSW 協会関連】 法テラス東京が東京 PSW 協会と協働し、相談支援体制の確立を目指す提案があった。

東京 PSW 協会がハートケア相談を行っている。

【事務局】 今年度9名態勢です。今年度はセンター部会の事務局から本体運営委員会に2名ずつ輪番で参加することになりました。

【国研修】 6月20～22日に国の相談支援従事者指導者養成研修があり、センター部会から東さんと吉沢さんが参加することになりました。

【その他】 今年度から、相談支援従事者初任者研修を、東京都に代わり身障センターが実施することになり、身障センターより、初任者研修ファシリとボランティアスタッフの依頼がありました。

【次回のセンター部会】 7月26日（木）18：30～ 場所：池田会館 地域生活支援センターまど（高田馬場）

◆都精民協担当

次回の都精民協は6月27日（水）18:15からです。

内容：

(1)報告「都立精神科病院の役割について」自治労都職衛生局病院支部書記長 大利 氏

(2)協議：平成24年度の都への要望項目について

(3)情報交換：各団体からの報告

◆その他

議事録署名人：丹菊敏貴

次回の運営委員会 7月20日（金）19：00～ 場所：すぎなみ151

以上